第７３回兵庫県民体育大会自転車競技大会

＜テクニカルガイド＞

競技規則　　（財）日本自転車競技連盟競技規則集に準拠し、大会特別規則を適用する場合もあり得る。

電子計時計測種目　テープスイッチ　ホームライン５ｍ・バックライン１０ｍ
スプリント予選
１ｋｍタイム・トライアル決勝（スタート時のタイヤ接地点はテープスイッチより１０ｃｍ後方とする）
対戦種目の参考タイム

共通事項　　招集後、パンク等のトラブルを除き、器材の組み換えが必要な場合は、フィールド内で迅速に行うこと、スタートの遅れは認めない。
対戦種目、団体種目（第一走者以外）のホルダーは原則各チームで行うこと。準備出来ない場合のみ競技役員が行う。
以下の種目は識別のためヘルメットキャップを使用する。
ケイリン（予選、決勝）、スクラッチ決勝、ポイント決勝、スプリント５－８位決定戦
招集は各種目、競技開始時間の１５分前に完了すること。団体種目の出走メンバーは競技開始の３０分前迄に申告を済ませること。
その他の注意事項については要項を遵守すること。

種目別事項

スプリント予選
ホームスタートで助走１周半の後、残り２００ｍを計測する。
スプリントの勝ち上がりにおいて、同タイムの場合は抽選により順位を決定する。

１ｋｍタイム・トライアル　決勝／５００ｍタイム・トライアル　決勝
ホームラインから号砲合図の単独スタートで行う。
５００ｍは手動計時で計測を行う。

オープン・１ｋｍタイム・トライアル
ホームラインから号砲合図の２名時差スタートで行う。
手動計時で計測を行う。

ケイリン予選　　予選２組で行い、各組上位３名が決勝へ勝ち上がり、順位決定戦は行わない。
ペーサーの退避は残り２周手前のセンターラインとする。

スプリント１／４、１／２決勝
それぞれ１本勝負で行う

チーム・スプリント／４ｋｍチーム・パーシュート決勝
ホーム・バックセンターラインから２組ずつ同時スタートで行う。
スタートの合図は双方の準備が完了した後、通告による１５秒のカウント・ダウンで行う。
４ｋｍチーム・パーシュートは３名での出走は認めない。

２ｋｍインディヴィデュアル・パーシュート　オープン
ホーム／バックのセンターラインから、２名ずつ号砲合図の同時スタートで行う。

スクラッチ決勝　　**距離は８ｋｍで行う。**
ホームラインを基準に１番選手をスプリンターレーンに位置し、２～６番選手がインコース、７～１０番選手はアウトコースに斜め前方を向いて整列し笛の合図でローリングスタートを行う。
完走者が３名に満たない場合は、除外周回により順位を決定し、以下の順位は空位とする。

ケイリン決勝　　ペーサーの退避は残り２周手前のセンターラインとする。
入賞は６位までとし、７～１２位決定戦は行わない。

ポイント・レース決勝
距離は１２ｋｍで行う。
ホームラインを基準に１番選手をスプリンターレーンに位置し、２～４番選手がインコース、５～７番選手はアウトコースに斜め前方を向いて整列し笛の合図でローリングスタートを行う。

スプリント順位決定戦
１・２位決定戦、３・４位決定戦は２本制で行い、勝敗が決しない場合は、２本目終了後５分の間隔を空け３本目を行う。